

グルントフォス CDX ガイド

MDS 要求に返信する – ver.4.0

このガイドでは、CDX でMDS要求に応答する方法について説明します。これにより、グルントフォスのフォーカスリストに記載されている化学物質法に対するコンプライアンスステータスを述べることとなります。グルントフォスフォーカスリストの詳細は、すべての化学物質規制とそれによって規制される物質の完全なリストを含む [フォーカスリストのExcelシート](#) でご覧いただけます。

CDXまたはフォーカスリストに関してご質問がある場合は、以下のアドレスに電子メールを送信してください。: focus-list@grundfos.com。

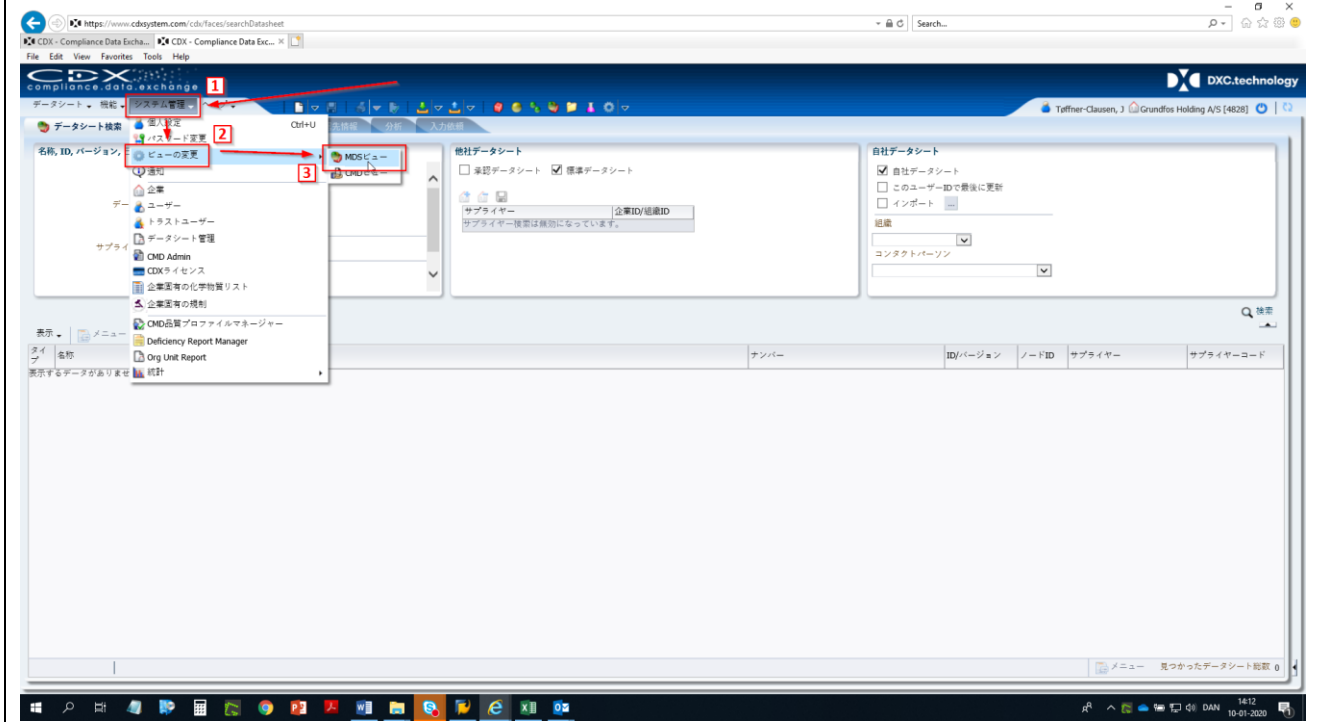
ガイドの内容:

1.MDS ビュー	2
2.MDS 受信トレイ.....	3
3.グルントフォスから MDS を探す.....	3
4.MDS を開く	4
5.規制の確認.....	4
6.会社固有の規制の確認.....	6
7.物質の申告.....	7
8.システムチェック	10
9.MDS の送信	11

1.MDS ビュー

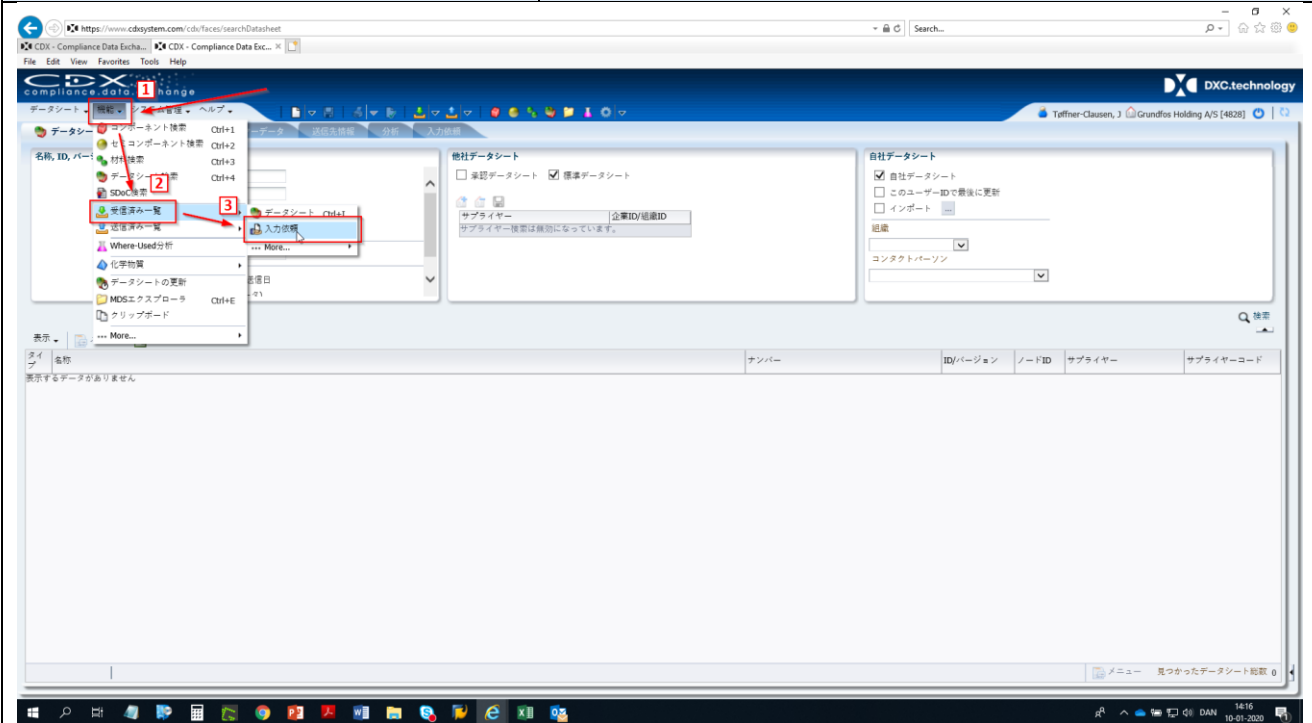
[このリンク](#)をクリックすると表示される CDX システムにログインしてください上部のツールバーから選択して、[MDS-View]になっていることを確認してください。

管理 > ビューの変更 > MDS ビュー



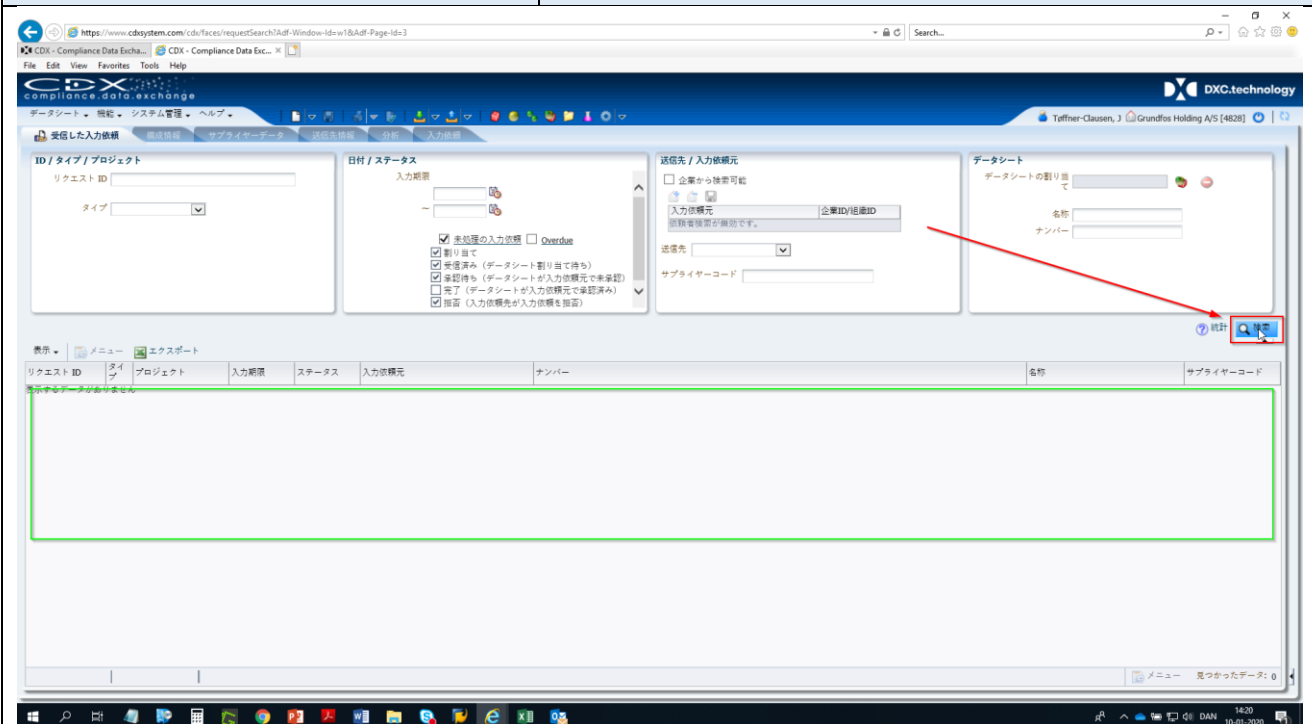
2.MDS 受信トレイ

「MDS リクエスト」の受信トレイに移動してください。
関数 > 受信トレイ > MDS 要求



3. グルントフォスから MDS を探す

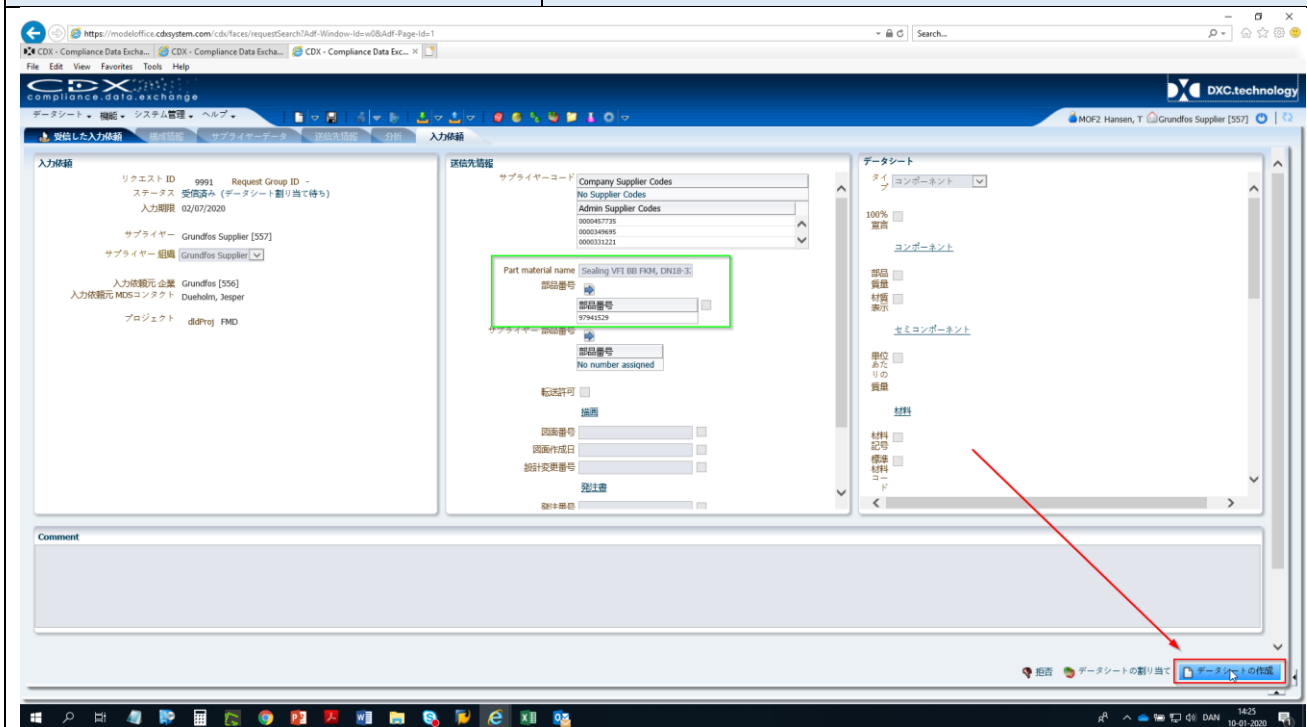
右端の [検索] をクリックすると、開いているすべての MDS 要求が下の緑色のフィールドに表示されます。



4.MDS を開く

ダブルクリックして応答する MDS を選択します。

MDS の情報メニューに移動します。ここでは、下の緑色のマーク付きの領域にあるリストをご覧になると、選択した MDS で問題となる部品番号を確認できます。MDS に応答するには、以下の通り、右下隅の [MDS の作成] をクリックします。



5.規制の確認

[規制] の下で最初の 8 つの規制がご覧いただけます。:

規制 > 確認

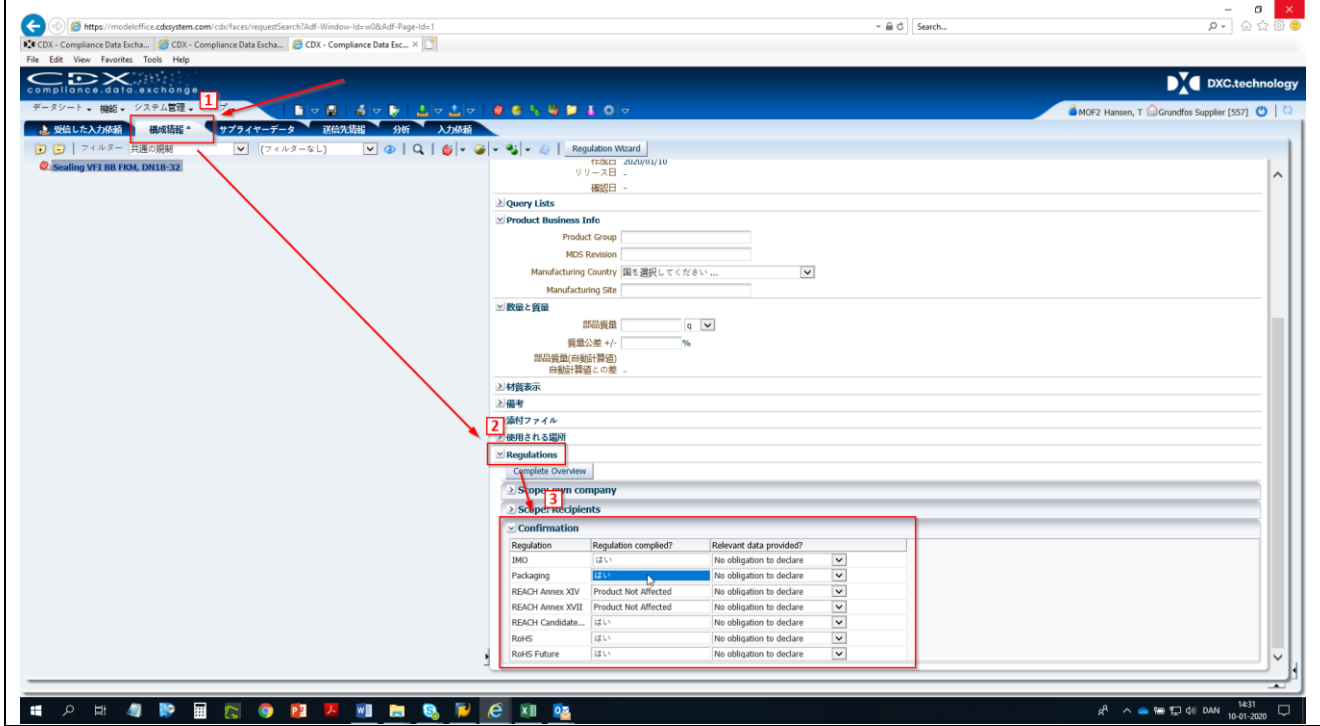
8 つの規則すべてに対応してください。

規制が適用される地域で製品が販売されているため、当社では [フォーカスリスト] に記載されている全ての規制に対応することが必要です。

規制アンケートに回答する際は、以下のガイドラインに従ってください。

- 規制を遵守する場合は、「はい」にマークを付けてください。
- お客様が準拠していない場合は、グランドフォスコンプライアンスの連絡窓口にお問い合わせになるか、または focus-list@grundfos.com 宛てに理由を説明してください。その後、お客様に、進め方が理解できるようにお手伝いします。

- 規制が製品と関連性がない場合は、「該当なし」をマークします。例としては、ねじやケーブルの「バッテリー」規制となります。
- 「提供済みの関連データ」の欄のすべての規制に対して「宣言する義務」をマークします。



6. 会社固有の規制の確認

[会社固有] の [受信者データ] のタブの下で残りの 5 つの規制がご覧いただけます。5 つの規則すべてに対応してください。

詳細

転送情報

企業 Grundfos Holding A/S [4828]
 組織
 送信先ステータス 承認
 名称 Piston washer

Company Supplier Codes
 表示するデータがありません

Admin Supplier Codes
 000005580

部品番号
 部品番号
 98923686
 98923687
 98714541

新送許可

MDS Revision

操作

発注書

レポート

企業固有

Confirmation

Regulation	Regulation complied?	Relevant data provided?
China RoHS	はい	No obligation to declare
China RoHS	はい	No obligation to declare
GHG	Product Not Affected	No obligation to declare
ODS	Product Not Affected	No obligation to declare
POPs	はい	No obligation to declare
PROHES	はい	No obligation to declare

入力情報

リクエスト ID 9917
 入力期限 02/09/2020

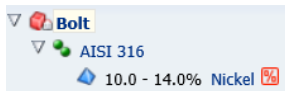
7.物質の申告

これで、物質を申告する準備ができました。物質を宣言するかどうかを決定する際は、以下のガイドラインに従ってください。

製品に許可された制限を超えるフォーカスリスト物質が含まれていない場合は、この手順をスキップしてステップ 8 に直接進むことができます。

フォーカスリストに記載されている物質が上記の制限よりも高い濃度で見つかった場合は、宣言する必要があります。ただし、製品の材料構成またはその一部がわかっている場合は、とにかく CDX に入力することをお勧めします。

宣言不可能な物質を除外するなどして、フォーカスリストの物質のみを宣言することはできません。「不完全な」部分は、自動的に当社のシステムに準拠のラベルが付けられます。ステンレスボルトについては、次の例を参照してください。



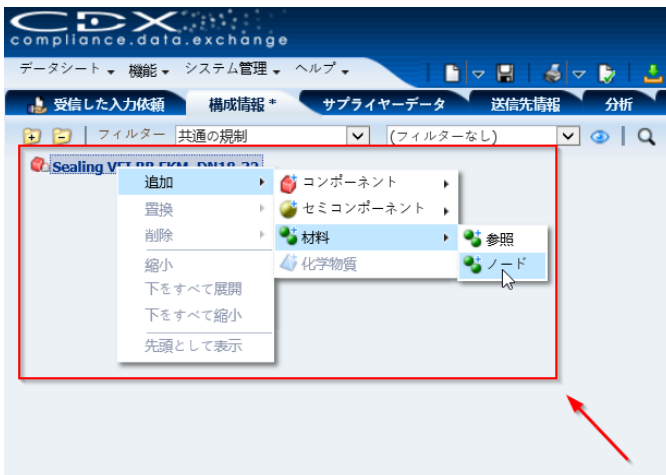
ニッケルはステンレス鋼に存在する唯一の [フォーカスリスト] の物質です。残りの物質は宣言する必要がなく、自動的に宣言不可として設定されます。

MDS ツリーで構成を組み立てる方法:

[MDS ツリー] は、[コンポーネント ブロック]、[半コンポーネント ブロック]、[物質 ブロック]、[基本物質 ブロック] を使用して構築されます。

ブロック	氏名	レベル	名称
	コンポーネント	1	組み立て/完成したコンポーネント、シートまたはエンジンブロックなど。
	セミコンポーネント	2	唯一のコンポーネントとしては、被覆線やスチールブランクなどが含まれます。
	材料:	3	例として均質な構造、真鍮またはポリマー。
	塩基性物質	4	例としてCAS番号、水または二酸化炭素との化学化合物または混合物。

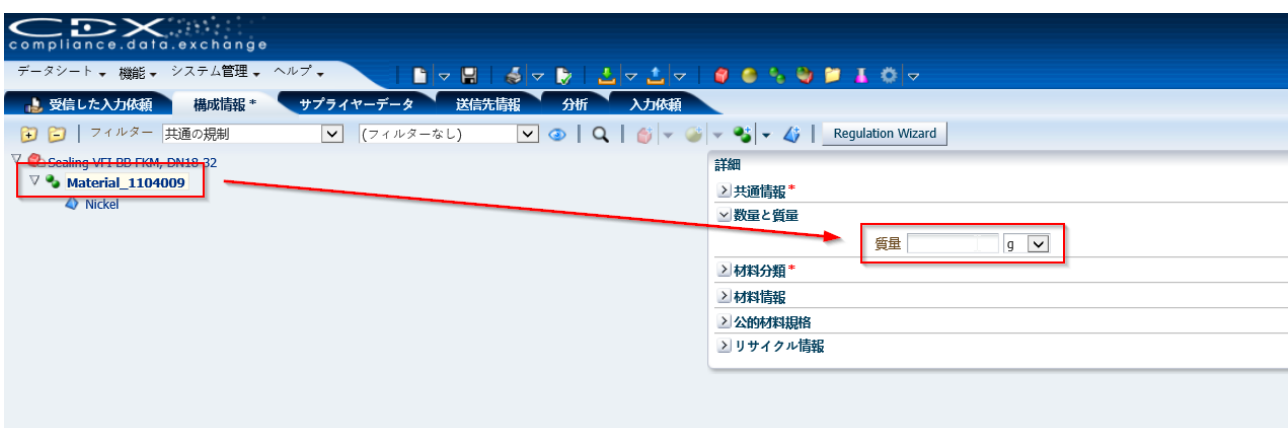
ツリーを構築するには、画面の左上隅にある [コンポーネント] を右クリックし、[追加] 機能を使用して追加するブロックを選択します。



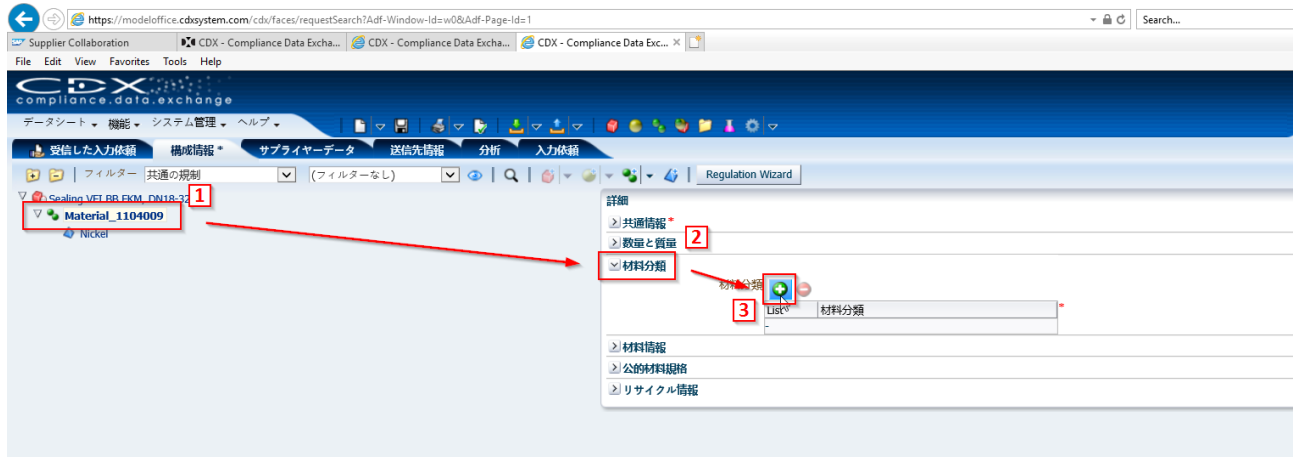
MDS ツリーにレベルを追加する場合、[ノード] と [参照] のどちらかを選択できます。

- [ノード] では、選択したブロックのみが追加されます。
- [参照] は、保存/組み立てられたブロックを追加します。CDX には、使用できるいくつかの標準的 [マテリアル] ブロックがあります。ここにはほとんどの EN および AISI 金属規格が保存されるため、これは金属などで役立ちます。CDX には、標準の [コンポーネント] または [セミコンポーネント] ブロックはありません。

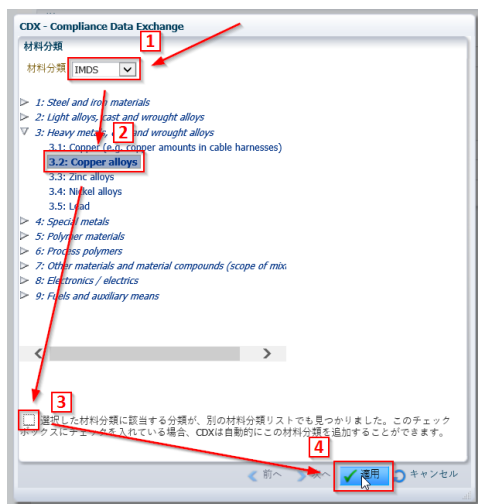
追加するすべてのブロックに重みまたは濃度を追加する必要があります。ブロック上で左クリックし、[量と重み] のメニューにナビゲートするとこれができます。



追加するすべての [マテリアル] は、[分類] を追加して分類する必要があります。マテリアル上で左クリックし、画面の右側の [分類] メニューにナビゲートすることができます。



緑色のプラスをクリックし、選択した [マテリアル] に適切な [分類] を選択して、[分類] を追加します。メニューの上部にある [IMDS 分類] を選択し、メニューの下部にあるボックスが以下のようにチェックマークがついていないことを確認します。

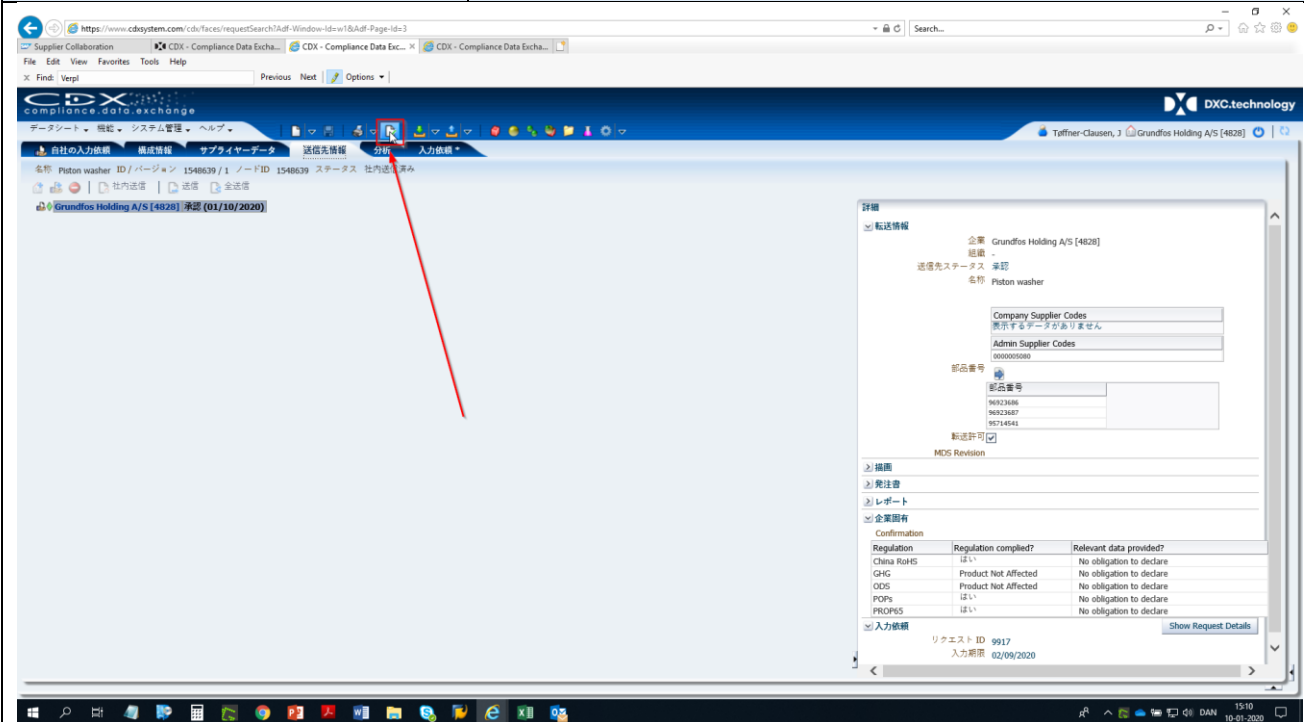


MDS ツリーの完成例を以下に示します。



8. システムチェック

[MDS ツリー] の作成が完了したら、画面上部の [チェックの実行] をクリックして、MDS 応答のシステムチェックを実行してください。



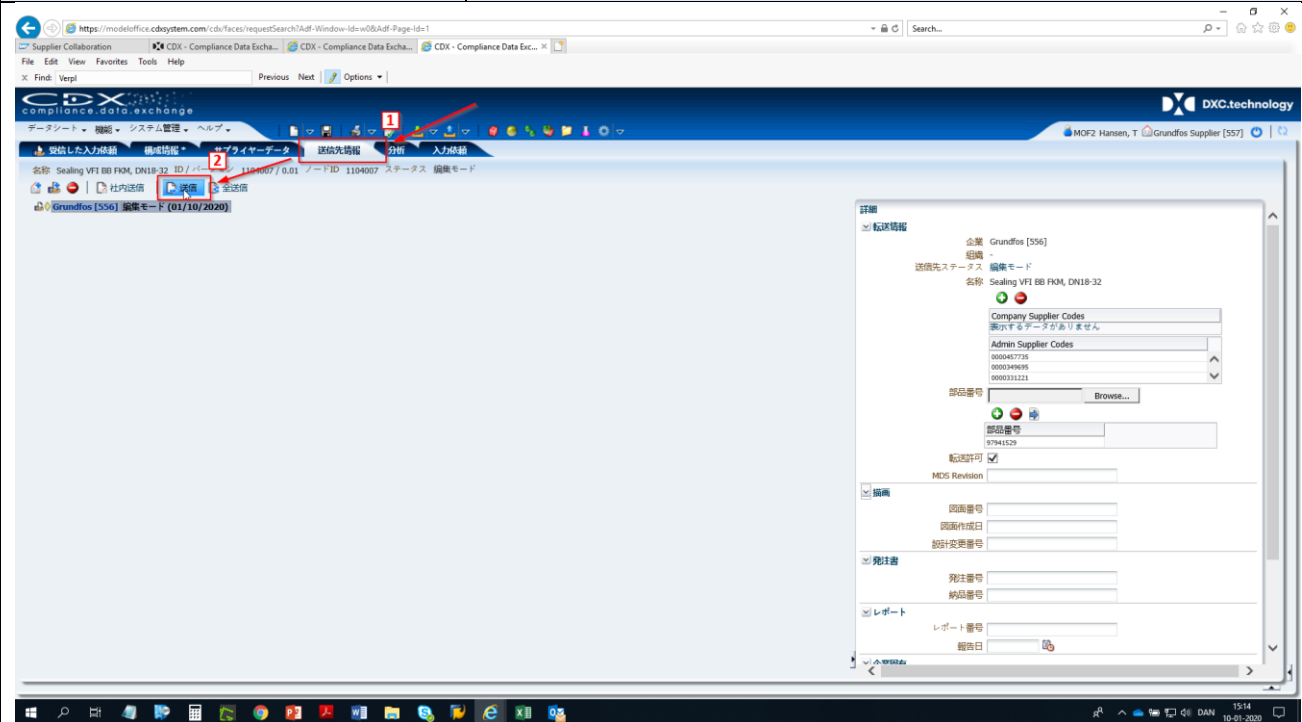
画面下部には、システムチェックの結果が通知されます。次の結果を受け取ることができます。

- [情報] 通知 ⓘ: これらは無視できます。
- [エラー] 通知 🚫: これらは修正する必要があります。

画面下部の通知をダブルクリックして、問題の箇所を確認します。問題が修正されているかどうかを確認するには、[チェックの実行] をクリックして、通知が消えるかどうかを確認します。

9.MDS の送信

エラー通知がすべて表示されなくなった時に、[受信者データ] タブの [送信] をクリックすると、応答を送信することができます。



MDS が送信され、返信が完了しました。

CDXやフォーカスリストに関するご質問は、focus-list@grundfos.comまでお気軽にメールをお送りください。